

大山田北小学校だより

地域回覧用

令和5年度 夏号
令和5年7月20日(木)

☆ 学校だより【地域回覧用】を作成しました。

これからも、大山田北小学校をよろしくお願いいたします。

地域のみなさまには、これまでも、登下校時や放課後の生活の中で、様々な形で、子どもたちを温かく見守っていただき、誠にありがとうございます。今後も、子どもたちにとって安全・安心な環境が保たれるよう、保護者のみなさまや地域のみなさまと、しっかり連携していきたいと考えていますので、どうかよろしくお願いいたします。

また、教育活動においても、コロナ対応が縮小する中、工夫を続けてきた3年間をふまえ、元に戻すもの、戻さないもの、以前とは形を変えておこなうものなど、子どもたちにとってよりよいものとなるよう、さらに工夫をしながらすすめています。徐々に、地域に出向いて学ぶ機会も増えてきました。引き続き、子どもたちの学びを深めるために、ご理解とご協力をいただきますよう、重ねてお願いいたします。

こうした中、数年ぶりに、地域に向けた学校からの発信として、学校だより【地域回覧用】を作成しましたので、ご覧ください。今後は、年間2回程度の発行を目処に、継続してまいります。

☆ あらためて、大山田北小学校の簡単な自己紹介です。

大山田北小学校は、令和5年度、4月に72名の新入生を迎え、全校児童575人でスタートしました。学級数は、1年生2学級・2～6年生3学級・やまびこ（特別支援学級）7学級の計24学級で、市内で2番目に大きな小学校です。

学校目標は、「**かかわり合い 高め合う 健やかな心身をもつ 子どもの育成**」で、“ともに学ぶ”ことを大切に、各授業や行事はもちろん、日常生活のあらゆる場面で、自分から相手に考えや思いを伝えたり、相手の考えや思いをふまえて、よりよい判断をする経験をたくさん積み上げていきたいと考えています。子どもたちには、いわゆる学力だけでなく、人としての魅力をどんどん増やしてほしいと願っています。

☆ 学校運営協議会の委員のみなさんをご紹介します。

桑名市では、令和2年度からすべての小中学校において、コミュニティ・スクール制度が始まっています。これまでも、各校においては、地域とのつながりを大切にしながら学校運営をすすめてまいりましたが、「**地域とともにある学校**」を合い言葉に、地域のみなさんのお力をさらに借りながら、地域で子どもたちの成長を支えていこうというもので、「大山田北小学校運営協議会」を組織し、地域の代表の方から様々なご意見やご助言をいただき、学校づくりをすすめています。令和5年度の運営協議会委員は、次の7名のみなさんです。

青山史朗さん（保護司）

碓田真吾さん（令和5年度PTA顧問）

永田華奈子さん（令和5年度PTA会長）

西田英二さん（自治会連合会長）

日比野一子さん（人権擁護委員）

平手マリ子さん（多世代交流のガーデンキッチン・たんぼほ代表）

渡部高行さん（おやじの会顧問）

〔50音順〕

☆ 授業をはじめあらゆる機会を通じICTを積極的に活用しています。

ここ数年、どんどん変わっていく社会の中で、学校現場もどんどん変化しています。とりわけ、ICTの活用はその中心的な一つで、学校でも家でも“文房具のように”タブレットを使う時代に入ったと言われています。大山田北小学校でも、文部科学省ならびに桑名市教委の方針にそって、あらゆる機会を通じて、一人一台タブレットなどのICTの積極的な活用をめざしています。

☆ **大山田北小学校には、初期日本語教室「なかま」が設置されています。**

大山田北小学校には、プレハブ教室の2階に、桑名市初期日本語教室「なかま」が設置されています。桑名市内に住む来日して間もない日本語を話せない子どもたちが、3ヶ月間、毎日3時間目まで通級しています。今年度から送迎タクシーが用意されたことで、他校から通う子どもが増えました。1学期は、本校の2名を含めて、12名の小中学生が基本的な日本語の習得をめざしてがんばりました。

☆ **6月、国際交流集会で、様々な外国の文化にふれました。**

大山田北小学校には、現在、44名の外国につながるの児童が在籍しています。その国は、ブラジル、ペルー、ボリビア、フィリピン、モンゴル、インド、シリアなど様々です。国際交流集会は、子どもたちがいろいろな国の人に出会い、その文化を知り触れる中で、少しずつ国際理解を深めていくことをめざした、大山田北小学校の大切な取組です。今年度は、1年がブラジル、2年がシリア、3年がフィリピン、4年がペルー、5年がモンゴル、6年が韓国について学びました。

☆ **7月から大山田北小学校のホームページを始めました。**

学校の子どもたちの様子については、これまでも、学校だよりや学年だより、学級だよりにて、保護者のみなさまを対象にお知らせしてきましたが、昨年度の学校運営協議会で、地域に向けても学校からの情報発信を再開させてほしいと意見をいただきました。これを受け、今回の学校だより（地域回覧用）の発行とともに、ホームページの運用を始めましたので、ぜひ「大山田北小学校」で検索し、ご覧になってください。右のQRコードからもつながります。



☆ **地域における子どもの安心・安全な環境づくり、ありがとうございます**

地域における子どもの安心・安全な環境づくりについては、現在、本校PTA活動と連携した大山田小校区防犯ボランティアの放課後防犯パトロールや見守り、「こどもSOSの家」への登録などをすすめていただいています。さらに、6月、自治会様からの働きかけで、下校時、おくしんでん公園に向かって階段を降りきったところが危険だということで、カーブミラーを設置していただきました。学校としても、大変ありがたく、深く感謝申し上げます。

☆ **学校を取り囲む樹木の剪定等、環境整備についてご理解ください**

学校を取り囲む樹木については、美しく花が咲く時期には、地域のみなさまにも喜んでいただいていると思います。一方で、歩道にはみ出した枝葉や落ち葉の処理などについて、お話をいただくこともあります。予算の削減や解消されない多忙化等の為、正直、十分な対応は難しいです。とは言え、できる限り、フェンスの蔓草の除去、側溝の土砂上げ、プール横の樹木の剪定など、環境整備を少しずつすすめていますので、どうかご理解ください。なお、体育館横の樹木は、地域の方にボランティアできれいにしていただきました（ありがとうございました）。現在は、敷地北側の作業をすすめています。公道に近い樹木の伐採など、思い切った剪定等を行う予定です。

☆ **放課後・休日の路上遊びについて（お願い）**

これまでも、子どもたちの路上遊びについて、地域の方から、繰り返し、市役所や学校にお話をいただいています。学校においても、生活指導や道徳の指導として注意等を行い、各家庭での指導もお願いしていますので、危険な場面やマナーが悪い場面があれば、どうか、地域のみなさまからも、その場で、子どもたちに注意していただきますようお願いいたします。あいさつの励行やこうした声かけは、地域・家庭・学校の3者が協働して子どもを育てていく、地域総がかりの子育ての第1歩となると考えています。